

江戸の時代の城下町を思い浮かべながら、姫路の町をお散歩。

# 姫路 5 人おんな恋物語

姫路には熱く激しく恋に燃えた女性がたくさんいました。ここではその代表的な5人を紹介。  
まちなかに残る彼女たちの足跡をたどり、哀しい、また幸せな恋物語に想いを馳せてみませんか…?



所要時間

50  
分



①お菊の木像と奉納された皿



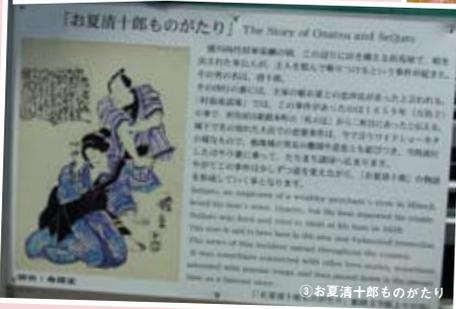
①お菊神社



②長壁神社



③お夏清十郎ものがたり



③お夏清十郎ものがたり



④千姫銅像



⑤西の丸百間廊下 (姫路城)



⑥姫路城西の丸 (化粧櫓)



⑦刑部神社



⑦お菊井戸



⑧姫路城西の丸



# 姫路 5人おんな恋物語

姫路には熱く激しく恋に燃えた女性がたくさんいました。ここではその代表的な5人を紹介。まちなかに残る彼女たちの足跡をたどり、哀しい、また幸せな恋物語に想いを馳せてみませんか…?

所要時間

50分



## 千姫



徳川家康の孫で、大河ドラマの主人公江の娘千姫は本多忠政の嫡男忠刻と、この時代では珍しい恋愛結婚をして姫路へやってきます。2人の子を授かり生涯で最も幸せな10年間を過ごしますが、長男の死・夫の死を受けて姫路を離れ、3代将軍家光のもと江戸で暮らしました。

千姫に関係するスポット

- 6 姫路城 (西の丸)
- 9 千姫天満宮 (姫路市山野井 1-3)
- 10 千姫の小径

## 富姫



おさかへじんじや 刑部神社 (長壁神社) は刑部大神と富姫の二柱を御祭神としています。天皇家の争いに巻き込まれて播磨の国に流罪となった富姫は飾磨郡司の妻となって父・他戸親王の冥福を弔ったのでは、とされています。また、泉鏡花の戯曲「天守物語」や井原西鶴の「好色五人女」などでモデルにもなっています。

富姫に関係するスポット

- 2 長壁神社
- 8 刑部神社 (姫路城内)

## 高尾太夫



吉原で最も身分の高い者を太夫 (花らん魁) と言います。城主・榊原政岑は太夫を2500両もの大金で身請けし、現在の好古園にあったお屋敷に住まわせたと言われています。しかし、徳川幕府が将軍吉宗のもと、質素倹約をすすめている時代、贅沢な振る舞いには怒りを買って越後高田へ転封を命じられます。太夫も同行できて幸せだったのではないのでしょうか…?

高尾太夫に関係するスポット

- 2 長壁神社
- 5 好古園

## お菊



室町時代中期、姫路城執権の青山鉄山が、城の乗っ取りと、城主の毒殺を計画していました。それを察した衣笠元信の密命を受け、青山家に奉公人として潜り込んだお菊は、見事陰謀の阻止に貢献。しかし、潜入が露見し、お菊が預かっていた家宝の10枚の皿のうち1枚が無くなったとの無実の罪をせせられ、斬り殺された上に井戸に投げ込まれました。その後、その井戸からは血を散る悲しげな女性の声が聞こえるようになったと伝えられます。

お菊に関係するスポット

- 7 お菊井戸 (姫路城内)
- 1 お菊神社 (十二所神社内)

## お夏



「札の辻」近く商家但馬屋久右衛門の娘がお夏です。まちでも評判の美しい16歳は、数多くの縁談を袖にしていたのですが、やがて御津の酒屋の跡取り息子で但馬屋の奉公人となった清十郎と深い恋仲となります。しかし、身分の違いが悲劇を招きます。飾磨の港から船で大坂へ駆け落ちしようとして、追っ手に捕われてしまいました。その後、清十郎は処刑、お夏は狂乱したと言われています。野里の慶雲寺には、ふたりを偲んだ比翼塚があります。

お夏に関係するスポット

- 4 札の辻
- 3 但馬屋跡
- 11 永祐山慶雲寺 (姫路市野里 814)



## ちょっと寄り道。

### A 姫路の夏の風物詩 「ゆかたまつり」



長壁神社は、千年以上前から姫路城のある姫山に地主の神としてまつられていました。しかし豊田秀吉が姫山に天守閣を、続いて池田輝政が現在の姫路城を築いてからは、城内にある長壁神社には武士以外は参拝できなくなりました。当時の姫路城城主・榊原政岑公は風流大名として有名で、倭約政策の幕府にその行いを咎められ越後へ転封されることになりました。その際、神社に庶民も気軽に参拝できるようにしようと長源寺の境内に遷座し、夏至の6月22日遷座祭を開催しました。お祭りで着物を準備できなかった庶民にゆかたでの参拝を許したのがゆかた祭りのはじまりだと言われています。

### B 隠れた銘菓 「かりんとう」



かりんとうは、地元の人たちが他地域への手土産として重宝している隠れた姫路の銘菓です。江戸後期、時の藩主酒井忠以時代以降に、藩の援助を受けて良質の材料で作られたものです。代々受け継がれてきた伝統製法で、今も作り続けています。 <ここで買えます> ◆播産館 (じばさんびる1F) ◆PLIE おみやげ館 (JR 姫路駅1F) ◆山陽百貨店 (B1F) ◆ヤマトヤシキ (B1F)



参考文献：姫路ぶらぶらガイドブック／姫路ええとこマップ (姫路円卓会議発行 2009.9) お夏清十郎ものがたり (姫路文学館) イラスト：C.hirata